



## 令和4年度 春季公開研究協議会（国語）要項

- 1 日 時 令和4年6月3日（金）
- 2 場 所 秋田大学教育文化学部附属中学校
- 3 指 導 者 中央教育事務所 指導主事 佐藤 高行 先生
- 4 共同研究者 秋田大学 名誉教授 阿部 昇 先生
- 5 授 業 者 松 渕 烈 子 （3年D組）
- 6 教材名 「故郷」の評価読み  
－「私」のものの見方や考え方を批評的に捉え直せるか－

### 7 日 程

8:45 9:10      9:35 9:50      10:40 11:00      11:50 13:00      14:20 14:40      16:00

受 付	全体会 研究概要説明 (25)	諸 準 備 15	公開授業Ⅰ 国語・社会 音楽・美術 (50)	諸 準 備 20	公開授業Ⅱ 数学・家庭 英語・特活 (50)	休 諸 準 備 憩 備 70	分科会 各教科・領域 (80)	諸 準 備 20	講演会 (80)
--------	-----------------------	-------------------	---------------------------------	-------------------	---------------------------------	----------------------------------	-----------------------	-------------------	-------------

### 8 協議会次第

研究協議会	13:00～14:20 (80)
1 国語科主任あいさつ	13:00～13:05
指導者・共同研究者・司会者・記録者等紹介	研究概要説明
2 協議	13:05～13:50 (45)
・授業者より本時の振り返り	13:05～13:10
・質疑応答及び協議	13:10～13:50
「協議テーマ」	
① 語り手の思考を批評的に読むことを通して、生徒は作品に表れているもの の見方や考え方を捉え直すことができていたか。	
② 自分の思考を外言化し他者と対話する主体的な活動を通して、生徒は文章 から得た価値を自己の人生に生かそうとする実践力を高めることができてい たか。	
3 佐藤指導主事による指導助言	13:50～14:05
4 共同研究者の阿部先生による指導助言	14:05～14:15
5 司会者・国語科主任あいさつ	14:15～14:20



## 令和4年度 春季公開研究協議会（社会）要項

- 1 日 時 令和4年6月3日（金）
- 2 場 所 秋田大学教育文化学部附属中学校
- 3 指 導 者 中央教育事務所 指導主事 津 島 穰 先生
- 4 共同研究者 秋田大学教育文化学部 教授 外 池 智 先生  
秋田大学教育文化学部 講師 加 納 隆 徳 先生
- 5 授 業 者 幸野谷 憲 司 （2年D組）
- 6 教材名 「世界と比べた日本の地域的特色」  
ー深める「問い直し」により、社会的事象をより自分事として捉えることができるかー
- 7 日 程

	8:45	9:10	9:35	9:50	10:40	11:00	11:50	13:00	14:20	14:40	16:00
受 付	全体会 研究概要説明 (25)	諸 準 備 15	公開授業Ⅰ 国語・社会 音楽・美術 (50)	諸 準 備 20	公開授業Ⅱ 数学・家庭 英語・特活 (50)	休 諸 準 憩 備 70	分科会 各教科・領域 (80)	諸 準 備 20	講 演 会 (80)		

### 8 協議会次第

研究協議会	13:00～14:20 (80)
1 司会者あいさつ	13:00～13:05
指導者・共同研究者・司会者・記録者等紹介	研究概要説明
2 協議	13:05～14:05 (60)
・授業者より本時の振り返り	13:05～13:10
・共同研究者の解説	13:10～13:20
・質疑応答及び協議	13:20～14:05
「協議テーマ」	
① 日本の地域的特色を「持続可能性」という観点から捉え直す学習活動により、生徒は社会的事象について自分事として考えることができていたか。	
② 本時のICTの活用は、生徒が思考を可視化したり、生徒どうしの思考が全体で共有できたりする手立てとして役立っていたか。	
3 津島指導主事による指導助言	14:05～14:15
4 司会者あいさつ	14:15～14:20



## 令和4年度 春季公開研究協議会（数学）要項

- 1 日 時 令和4年6月3日（金）
- 2 場 所 秋田大学教育文化学部附属中学校
- 3 指 導 者 中央教育事務所 指導主事 石 井 和 史 先生
- 4 共同研究者 秋田大学大学院教育学研究科 教授 佐 藤 学 先生  
秋田大学教育文化学部 講師 加 藤 慎 一 先生
- 5 授 業 者 高 桑 和 哉 （3年A組）
- 6 教材名 「式の計算」  
— 数学的な見方・考え方を働かせながら道の面積の求め方を多角的に考察できるか—
- 7 日 程

	8:45	9:10	9:35	9:50	10:40	11:00	11:50	13:00	14:20	14:40	16:00
受 付	全体会 研究概要説明 (25)	諸 準 備 15	公開授業Ⅰ 国語・社会 音楽・美術 (50)	諸 準 備 20	公開授業Ⅱ 数学・家庭 英語・特活 (50)	休 諸 準 憩 備 70	分科会 各教科・領域 (80)	諸 準 備 20	講 演 会 (80)		

### 8 協議会次第

研究協議会	13:00～14:20 (80)
1 数学科主任あいさつ	13:00～13:05
指導者・共同研究者・司会者・記録者等紹介	研究概要説明
2 協議	13:05～14:05 (60)
・授業者より本時の振り返り	13:05～13:10
・共同研究者の解説	13:10～13:20
・質疑応答及び協議	13:20～14:05
「協議テーマ」	
① 条件を変えたり、複数の結果を統合的に捉えたりすることで、生徒は問題の本質を、式や図と関連付けながら考察することができたか。	
② 授業の流れや生徒の発問を瞬時に解釈、デザインを修正しながら授業を進めることにより、生徒は自発的に問を追究することができていたか。	
3 石井指導主事による指導助言	14:05～14:15
4 司会者・数学科主任あいさつ	14:15～14:20



# 令和4年度 春季公開研究協議会（音楽）要項

- 1 日 時 令和4年6月3日（金）
- 2 場 所 秋田大学教育文化学部附属中学校
- 3 指導者 中央教育事務所 指導主事 田 口 牧 先生
- 4 共同研究者 秋田大学 講師 石 原 慎 司 先生
- 5 授業者 清 水 功 一 （2年B組）
- 6 教材名 「詩のイメージに合った歌をつくろう」

－教育用ボーカロイドを活用した知覚と感受の視点で歌をつくる活動は、

より豊かな感性の伸張につながったか－

## 7 日 程

8:45 9:10      9:35 9:50      10:40 11:00      11:50 13:00      14:20 14:40      16:00

受 付	全体会 研究概要説明 (25)	諸 準 備 15	公開授業Ⅰ 国語・社会 音楽・美術 (50)	諸 準 備 20	公開授業Ⅱ 数学・家庭 英語・特活 (50)	休諸 準 憩備 70	分科会 各教科・領域 (80)	諸 準 備 20	講演会 (80)
--------	-----------------------	-------------------	---------------------------------	-------------------	---------------------------------	---------------------	-----------------------	-------------------	-------------

## 8 協議会次第

研究協議会	13:00～14:20 (80)
1 音楽科主任あいさつ	13:00～13:05
指導者・共同研究者・司会者・記録者等紹介	研究概要説明
2 協議	13:05～14:00 (55)
・授業者より本時の振り返り	13:05～13:10
・共同研究者の石原先生による解説	13:10～13:20
・質疑応答及び協議	13:20～14:00
「協議テーマ」	
① 知覚・感受の視点でイメージを創造して創作のプランを立て、ボーカロイドを使った歌づくりは、より豊かな感性の伸張に効果的であったか。	
② ボーカロイド教育版やコラボノートを使ったICTの活用は、主体的で魅力的な創作活動やお互いの評価の手立てとして有効であったか	
3 田口指導主事による指導助言	14:00～14:15
4 司会者・音楽科主任あいさつ	14:15～14:20



## 令和4年度 春季公開研究協議会（美術）要項

- 1 日 時 令和4年6月3日（金）
- 2 場 所 秋田大学教育文化学部附属中学校
- 3 指 導 者 中央教育事務所由利出張所 指導主事 木 内 衛 先生
- 4 共同研究者 秋田大学大学院教育学研究科 教授 長 瀬 達 也 先生
- 5 授 業 者 伊 藤 知 佐 子 （3年C組）
- 6 教材名 15歳の自画像  
—「ひらめき」「試行錯誤」「共感」を往還しながら、自分らしさを表現できるか—

### 7 日 程

	8:45	9:10	9:35	9:50	10:40	11:00	11:50	13:00	14:20	14:40	16:00
受 付	全体会 研究概要説明 (25)	諸 準 備 15	公開授業Ⅰ 国語・社会 音楽・美術 (50)	諸 準 備 20	公開授業Ⅱ 数学・家庭 英語・特活 (50)	休 諸 準 憩 備 70	分科会 各教科・領域 (80)	諸 準 備 20	講演会 (80)		

### 8 協議会次第

研究協議会	13:00～14:20 (80)
1 美術科主任あいさつ	13:00～13:05
指導者・共同研究者・司会者・記録者等紹介	研究概要説明
2 協議	13:05～14:00 (55)
・授業者より本時の振り返り	13:05～13:10
・共同研究者の長瀬先生による解説	13:10～13:20
・質疑応答及び協議	13:20～14:00
「協議テーマ」	
① 発想・構想においてICTを活用することにより、生徒は表現の可能性を広げたり深めたりすることができたか。	
② ICTや対話を意図的に表現活動に取り入れることにより、客観的な視点で自己の表現を見つめ追究することができたか。	
3 木内指導主事による指導助言	14:00～14:15
4 司会者・美術科主任あいさつ	14:15～14:20



## 令和4年度 春季公開研究協議会（技術・家庭科）要項

- 1 日 時 令和4年6月3日（金）
- 2 場 所 秋田大学教育文化学部附属中学校
- 3 指 導 者 中央教育事務所 指導主事 加賀谷 久 志 先生
- 4 共同研究者 秋田大学 准教授 堀 江 さおり 先生
- 5 授 業 者 三 浦 幹 子 （2年A組）
- 6 教材名 幼児との関わり  
 ー課題別グループでの話し合いを通して、幼児とのよりよい関わりを見つけることができるかー

### 7 日 程

	8:45 9:10	9:35 9:50	10:40 11:00	11:50 13:00	14:20 14:40	16:00			
受 付	全体会 研究概要説明 (25)	諸 準 備 15	公開授業Ⅰ 国語・社会 音楽・美術 (50)	諸 準 備 20	公開授業Ⅱ 数学・家庭 英語・特活 (50)	休諸 準 憩備 70	分科会 各教科・領域 (80)	諸 準 備 20	講演会 (80)

### 8 協議会次第

研究協議会	13:00～14:20 (80)
1 技術・家庭科科主任あいさつ	13:00～13:05
指導者・共同研究者・司会者・記録者等紹介	研究概要説明
2 協議	13:05～14:00 (55)
・授業者より本時の振り返り	13:05～13:10
・共同研究者の堀江先生による指導助言	13:10～13:20
・質疑応答及び協議	13:20～14:00
「協議テーマ」	
① 課題別グループで幼児との関わり方について話し合いをすることで、生徒は課題解決に向けて主体的に思考を働かせていたか。	
② 問い直しにより、生徒は幼児との関わり方について新たな気づきを生み出せていたか。	
3 加賀谷指導主事による指導助言	14:00～14:15
4 司会者・技術・家庭科主任あいさつ	14:15～14:20



## 令和4年度 春季公開研究協議会（英語）要項

- 1 日 時 令和4年6月3日（金）
- 2 場 所 秋田大学教育文化学部附属中学校
- 3 指 導 者 中央教育事務所 指導主事 相 馬 真紀子 先生
- 4 共同研究者 秋田大学教育文化学部 准教授 若 有 保 彦 先生
- 5 授 業 者 佐 藤 絵理香 （2年C組）
- 6 教材名 「Unit 2: Food Travels around the World」  
ー質問やコメントをもとにスピーチを再構築する活動になっていたかー

### 7 日 程

8:45 9:10            9:35 9:50            10:40 11:00            11:50 13:00            14:20 14:40            16:00

受 付	全体会 研究概要説明 (25)	諸 準 備 15	公開授業Ⅰ 国語・社会 音楽・美術 (50)	諸 準 備 20	公開授業Ⅱ 数学・家庭 英語・特活 (50)	休 諸 準 憩 備 70	分科会 各教科・領域 (80)	諸 準 備 20	講演会 (80)
--------	-----------------------	-------------------	---------------------------------	-------------------	---------------------------------	-----------------------------	-----------------------	-------------------	-------------

### 8 協議会次第

研究協議会	13:00～14:20 (80)
1 英語科主任あいさつ	13:00～13:05
指導者・共同研究者・司会者・記録者等紹介	研究概要説明
2 協議	13:05～14:00 (55)
・授業者より本時の振り返り	13:05～13:10
・共同研究者の若有先生による指導助言	13:10～13:20
・質疑応答及び協議	13:20～14:00
「協議テーマ」	
内容に関する質問を行うことで、相手に伝えたい内容をより豊かにすることができていたか。	
3 相馬指導主事による指導助言	14:00～14:15
4 司会者・英語科主任あいさつ	14:15～14:20



## 令和4年度 春季公開研究協議会（特別活動）要項

- 1 日 時 令和4年6月3日（金）
- 2 場 所 秋田大学教育文化学部附属中学校
- 3 指 導 者 中央教育事務所由利出張所 指導主事 齊 藤 智 行 先生
- 4 共同研究者 秋田大学教育文化学部 准教授 鈴 木 翔 先生
- 5 授 業 者 小 熊 大 樹 （3年B組）
- 6 教材名 「進路選択の準備をしよう」  
 ー批判的な思考を働かせた話合いにより、  
 進路選択において大切にしたいことを明確にできるかー

### 7 日 程

	8:45	9:10	9:35	9:50	10:40	11:00	11:50	13:00	14:20	14:40	16:00
受 付	全体会 研究概要説明 (25)	諸 準 備 15	公開授業Ⅰ 国語・社会 音楽・美術 (50)	諸 準 備 20	公開授業Ⅱ 数学・家庭 英語・特活 (50)	休 諸 準 憩 備 70	分科会 各教科・領域 (80)	諸 準 備 20	講 演 会 (80)		

### 8 協議会次第

研究協議会	13:00～14:20 (80)
1 特別活動主任あいさつ	13:00～13:05
指導者・共同研究者・司会者・記録者等紹介	研究概要説明
2 協議	13:05～14:05 (60)
・授業者より本時の振り返り	13:05～13:10
・共同研究者の解説	13:10～13:20
・質疑応答及び協議	13:20～14:05
「協議テーマ」	
① 人生の樹を用いて将来の見通しをもつことにより、生徒は自己理解を深めることができたか。	
② 批判的な思考力を働かせたミエルトークにより、生徒は進路選択について何を大切にするかを明確にできたか。	
3 齊藤指導主事による指導助言	14:05～14:15
4 司会者・特別活動主任あいさつ	14:15～14:20